

ひろげて下さい!  
命を守る「しんぶん赤旗」

# 新型コロナ問題 知りたい、聞きたい、役立つ情報が満載

新型コロナ問題による「緊急事態宣言」で外出自粛・休業要請が呼びかけられるなか、新たな困難と不安を抱えていることと思います。

「赤旗」は、「コロナ問題で正確な情報をいつも提供し、「休業と補償は一体に」など、都民・国民の声によりそい、命と暮らしをまもるための提案を次々とおこなってきました。『赤旗』には、知りたい、聞きたいことが載っている」と多くの読者の方々から喜ばれています。引き続きの購読とともに、「赤旗」を安定的に発行するために、まわりのお知り合いに、購読を勧めるなど、お力をお貸しください。ご協力よろしく願いたします。

「感染爆発を抑えるには」「医療崩壊止めるには」「PCR検査なぜ少ない?」——要望や声にこたえる「Q&A」はわかりやすいと好評

「赤旗」は、各地で共産党がとりくんでいるコロナ問題でのアンケートによせられた住民の声をまとめ、多くの人の不安や要望にできるだけ素早くこたえることを重視しています。

「コロナ問題での「Q&A」は第3弾まで発表。毎回、「わかりやすい」「参考になった」と大好評です。

「突然、自宅待機や解雇と言われたら」「生活や当面のお金に困ったときは」などの時に、活用できる制度の紹介など、役立つ情報も随時満載しています。


- こんなときに活用できるお役立ち情報**
- 労働・雇用・就業対策として活用できる
    - 自宅待機や解雇といわれたら ●雇用調整助成金制度
    - 休校に伴う補償制度は※具体的相談は全労連の労働相談ホットライン (0120 - 378 - 060) へ
  - 医療などで使える制度
    - 国民健康保険料(税)の免除など ●資格証明書でも保険証と同様の検査・治療 ●国民健康保険でも傷病手当金
  - 中小・小規模事業対策への貸し付け
    - 日本政策金融公庫や商工中金 ●信用保証制度
  - 生活や当面のお金に困ったときには
    - 生活福祉資金貸付制度 ●住居確保給付金制度 ●生活保護制度

「救える命を守る」——医療の最前線で頑張る現場の訴え

日曜版に都医師会副会長が登場し、「病床確保に国は補償を」「医療の責任を果たすために防護具の確保」と切実な訴え。『赤旗』のイン

タブニーにこたえるのも、この危機をみんなで乗り切ろうという気持ちから」と話します。

(赤旗日曜版 4月19日付)



東京都病院協会 会長  
都医師会 副会長  
猪口正孝 さん

**病床確保に国は補償を**

東京都で新型コロナウイルスの感染者が増えるにつれて、医療体制が追い付いていないと懸念されています。今後は、医療体制の強化や、防護具の確保など、国は補償をすべきです。医療現場ではマスク、手袋、フェイスシールド、ゴーグルなど、感染防止に不可欠な防護具の確保が求められています。医療現場では、防護具の確保が命を守るために不可欠です。医療現場の確保の重要性を、国は補償すべきです。医療現場の確保の重要性を、国は補償すべきです。

裏面もご覧ください。

東京  
民報

あわせてお読みください。  
東京を変える！東京がわかる！

新型  
コロナ  
東京の対策

羽田  
新ルート

都立病院  
独法化



「自粛と一体で直接支援を」と都に緊急対策を要請する共産党都委員会のコロナ対策本部のとりくみと谷川智行本部長に「聞く」を報道する4月5日付「東京民報」。

「東京民報」編集部、「東京のことがよくわかる」「知りたい情報が満載」「毎週の『東京民報』が楽しみ」などの声がよせられます。『東京の動き』を深掘する「東京民報」を、ぜひお読みください。

東京のことなら「東京民報」で！

- ①市民と野党の共闘の発展を激励・熱烈報道
- ②東京の日本共産党議員の活躍や運動を紹介
- ③東京の豊かな芸術・文化、話題の人にスポット

週刊  
月400円

しんぶん「赤旗」とともにお届けします。  
毎週日曜日に発行 都外の方には郵送(送料200円)

# 国民1人あたり10万円給付へ、「赤旗」は国民と力あわせ政府を動かしています

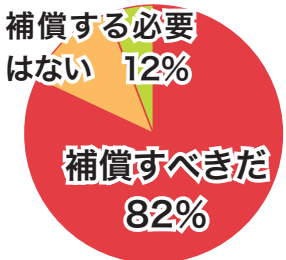
## 志位委員長が、感染爆発・医療崩壊を止める緊急提案を発表

提案は、①外出自粛・休業要請で損失を受けている個人・事業者に、生活と営業が持ちこたえられる補償をスピーディーに実施、②医療崩壊を止めるための検査体制の改善・強化、医療現場への財政的支援、③介護・障害者など社会保障の体制を守り、ジェンダーの視点での対策、④消費税5%への減税に踏み切る、など4つの柱。

## 「外出自粛や休業要請と一体に補償を」は圧倒的多数の国民の声

毎日新聞の世論調査(18、19日実施)では、新型コロナウイルス問題への安倍政権の対応を「評価しない」が53%。今こそ政府が、感染防止策として外出自粛・休業要請と同時に、しっかりと補償を打ち出すことが急務です。

### 国が休業補償を



共同通信 電話調査  
(4月10～13日)

感染爆発、医療崩壊を止める緊急提案  
外出自粛・休業要請と一体の補償、検査体制強化と医療現場への本格的財政支援を

2020年4月16日 日本共産党

新型コロナウイルス対策本部の提言

2020年4月16日 日本共産党

感染爆発、医療崩壊を止める緊急提案

志位和夫委員長が、感染爆発・医療崩壊を止める緊急提案を発表した。提案は、①外出自粛・休業要請で損失を受けている個人・事業者に、生活と営業が持ちこたえられる補償をスピーディーに実施、②医療崩壊を止めるための検査体制の改善・強化、医療現場への財政的支援、③介護・障害者など社会保障の体制を守り、ジェンダーの視点での対策、④消費税5%への減税に踏み切る、など4つの柱。

共同通信 電話調査(4月10～13日)

補償すべきだ 82%

補償する必要はない 12%